

放課後まなび教室ニュース

令和6年12月号
No.31

地域の方々の協力により全校（158校）で実施している放課後まなび教室。本市では、スタッフの方々のニーズをもとに研修会を毎年開催しています。今号は、6月と11月に下京区の総合教育センターで開催した研修会の様子とテーマ別研修会で登壇いただいた京都京北小中学校放課後まなび教室の様子をお伝えします。

「スタッフ研修会」を開催しました！

テーマ：「子どもの上手な褒め方・認め方」

（講師：子育て支援団体「ママキラ☆プロジェクト」会長 上川 謙太郎 様）



今回のテーマは「子どもの上手な褒め方・認め方」
主に次の内容について御講演いただきました！

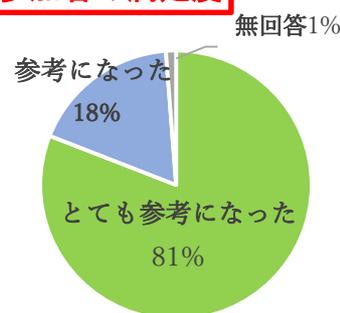
- 日々、イライラして子育てに奮闘していると虐待者になる可能性がある。
- 「褒め言葉」をなるべく多く言えるようにする。
- 子育ての黄金比率は、3（褒める）：1（叱る）。
- 褒める割合を増やすコツは・・・
 - ・「適応行動（＝問題のない普段どおりの状態）」も褒める。
 - ・「オットセイ理論」（＝「おおっ！＋行動や挨拶）」で褒める。
 - ・「スモールステップで褒める」（＝100%できたら褒めるだけでなく、25%できた毎に褒める）。

最後に4人グループで、心に残ったことや、経験談などを話し合いました。

参加者の声

- ★問題行動は見逃さず叱るのに、問題のない（＝適応行動）時はスルーして、褒めていないことに改めて気付かされました。
- ★「オットセイ理論」でどんどん褒めようと思いました。
- ★大変参考になる話ばかりで、実践していきたいと思いました。
- ★スモールステップで褒めると褒めやすいし、褒める回数も増えるのでよい方法だと思いました。
- ★今日のような講座に参加して、即実行できるような内容が良かったと思います。
- ★他校のスタッフとの情報交換が出来て良かったです。もっとこういう機会を増やして欲しいと思いました。
- ★まなび教室で子どもと一緒に楽しめる遊びや工作などの研修も、もっと充実してほしいです。

参加者の満足度



発行 京都市子ども若者はぐくみ局 子ども若者未来部 育成推進課 放課後まなび教室担当
〒604-8171 中京区烏丸通御池下る虎屋町 566-1 井門明治安田生命ビル 2階
電話 075-748-0016 FAX 075-254-5020



「放課後まなび教室 テーマ別研修会」

会場：京都市総合教育センター

分科会 A(11月5日開催)

講師：京都京北小中学校放課後まなび教室委員会

子どもが喜ぶ手作り工作

～色紙を使って、楽しもう～

参加者全員で手作り工作を作りました。

★カラフルアンブレラ

★クリスマスツリー

★マジックスパイラルチューブ



分科会 B(11月26日開催)

講師：子ども若者はぐくみ局育成推進課

宿題後の活動について

(学習プリントや知育玩具等の共有)

★今年度新たに作成した算数プリント

について、具体的な使い方の紹介。

★知育玩具等、各教室で宿題が終わった後の活動について、グループ共有。



京都市立小学校全158校(小中一貫校含む)で実施している放課後まなび教室。

今回は京都京北小中学校の様子をお伝えいたします。

京都京北小中学校(右京区)



京都京北小中学校放課後まなび教室では、月曜日を工作の日と決めています。宿題が終わるとスタッフと一緒に工作や、ゲームなど思い思いの活動をしていました。ハロウィンが近かったこともあり、折り紙で「ジャック・オ・ランタン」を制作し楽しい時間を過ごしていました。スタッフからは、「子ども目線での新しい発見もあり、教えた物と違うものができることもあります。それも楽しい!」「ひとりひとりにできたところを必ずほめるようにしています!」とお話を伺いました。また、読み聞かせや、紙芝居の日もあり、学習が終わった後に創意工夫を凝らし、スタッフと子どもたちが一緒に楽しめる居場所となっていることを感じました。